



No. 127

54 12

おもな内容

- 「町民生活意識調査」まとまる…2～9頁
- カメラでパチリ・文化祭……10～11頁
- 54年をふり返って……12～15頁
- 米国の2女性農業研修に来町……16頁
- 加茂福祉事務所に新相談室……17頁
- はなしのひろば……18～19頁

発行・岐阜県川辺町■編集・川辺町役場企画室■印刷・四橋印刷KK



寒さはヘッチャラ 上米田保育園児がマラソンやなわとび

上米田保育園の園児たちが、毎朝元気にマラソンやなわとびに励んでいます。この朝の運動は、毎年同保育園が行っている恒例行事。11月から3月まで続きます。全員そろってなわとびをしたあと、年中、年少組は園庭で、年長組は保育園の近くの農道を使って、保母さんたちといっしょに約1^キの道のりをマラソンします。

見つめて

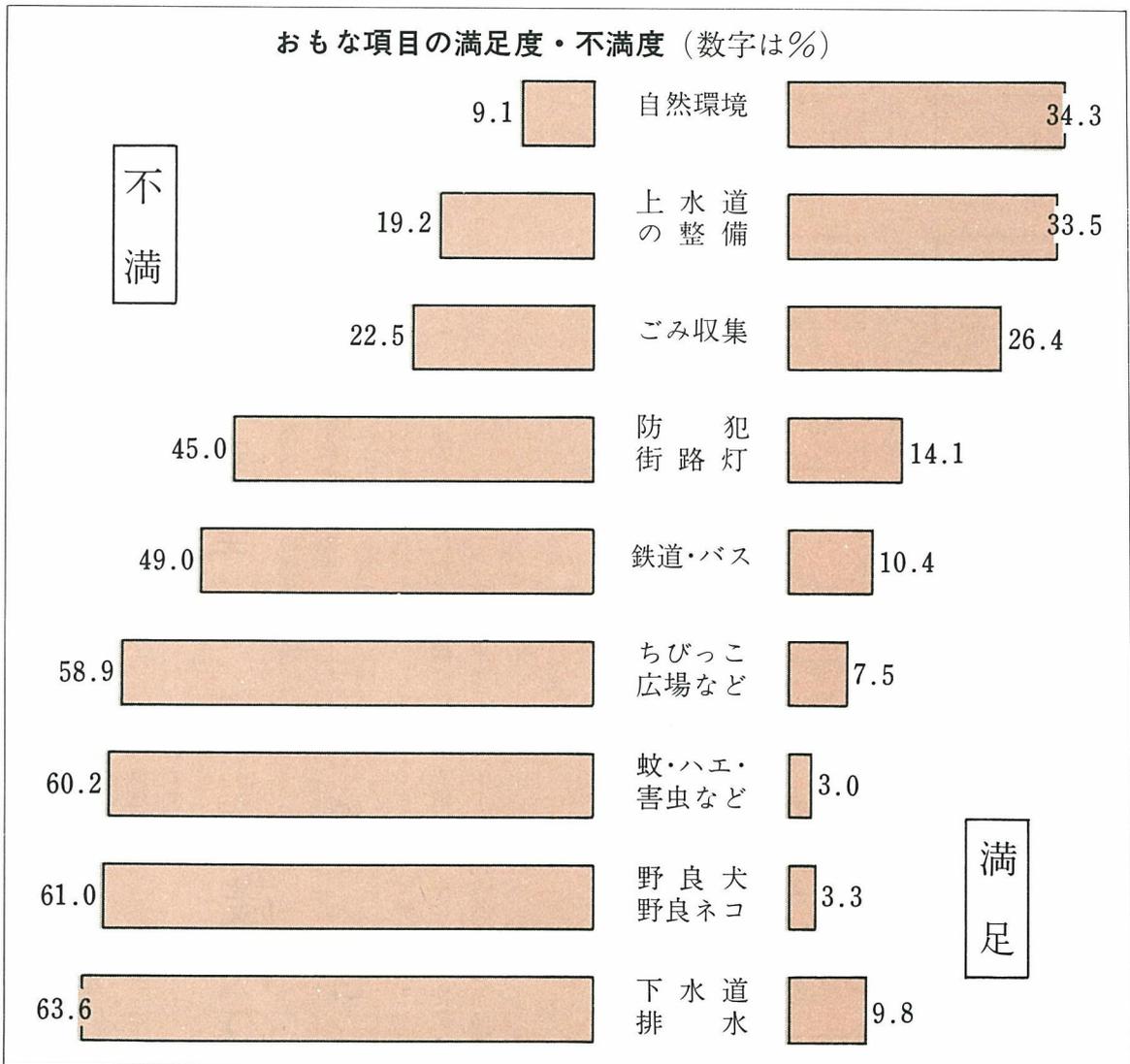
「町民生活意識調査」の結果まとまる

先ごろ行つた「町民生活意識調査」の結果がこのほどまとまりました。この調査は、私たち町民がいつしよになつて明るく住みよい町づくりをすすめるための基礎資料にするためのものです。選挙人名簿から無作為に千百六十七人の対象者を選び、郵便で回収しました。回答者は七百七十五人、回収率は六六・四％でした。なお現在、町内の高校一、三年生全員を対象にした「高校生意識調査」も行つています。これについても、結果がまとまりしだい広報でそのあらましを紹介します。



「ふるさと川辺」を

おもな項目の満足度・不満度 (数字は%)



快適さ

上水道に高い満足度

自然環境については「満足」「少し満足」が三四・三%と、全項目

中で最も高い満足度を示しています。これに続いて満足度が高いのが上水道の整備で三三・五%。「水質が高い」といわれながらも不満度がきわめて低いのは「水がふん

不満度高い 下水・排水

最も不満度が高かったのは下水道で六三・六%でした。設問では公共下水道と単なる排水の両方を含めたため、汚水排除と雨水排水のどちらの不満度が高いのかはつきりしていません。しかし調査用紙の意見欄からうける感じでは、雨水生活排水処理に対する不満が強いようです。また「公共下水道の整備を」という意見も、わずかですがありました。

野良犬、野良ネコ、蚊、ハエなどの問題についても、いずれも六〇%以上の不満度を示しています。ごみ収集、し尿処理は、それぞれ二二・五%、一九・七%と不満度が低い割には、不法投棄など公衆道徳の欠如に対する苦情や意見が多数ありました。

ちびっこ広場は、石神を除く全地区に設置されていますが、それでも五八・九%と高い不満度を示しています。

町並み・住宅配列については「満足」「少し満足」が八・四%、「少し不満」「不満」が二八・四%で「ふつう」が過半数の五一・五%を占めました。

だんに使える」という喜びが、永年水不足に悩まされてきた人たちの間にあったためと思われる。

道路整備35%が不満

便利さ

道路整備について三五・六％、鉄道・バスが四九・〇％の不満度を示しています。

みられました。ちなみに満足度が最も高かったのは中川辺の五三・三％で、以下西栃井(四一・五％)、上川辺(三六・九％)比久見・下吉田(二九・七％)——と続いています。逆に不満度が最も高かったのは下川辺の七一・四％で、以下鹿塩(六五・〇％)福島・下飯田(六〇・四％)下麻生(五三・二％)石神(三四・九％)——の

安全さ

自然災害対策の満足度は六・二％、不満度は二七・二％でした。また「ふつう」と答えた人が四五・四％でほぼ半数です。

交通安全施設に対する不満度は三二・一％。「ふつう」と感じて

防犯・街路灯に高い不満度

順です。

いる人が過半数を占めました。防犯・街路灯はここ数年かなり整備・充実がされました。しかし不満度は四五・〇％と高くなっています。

消防施設については「満足」「少し満足」が一五・七％、「少し不満」「不満」が一八・一％「ふつう」が五五・五％でした。

40歳代の関心が高い

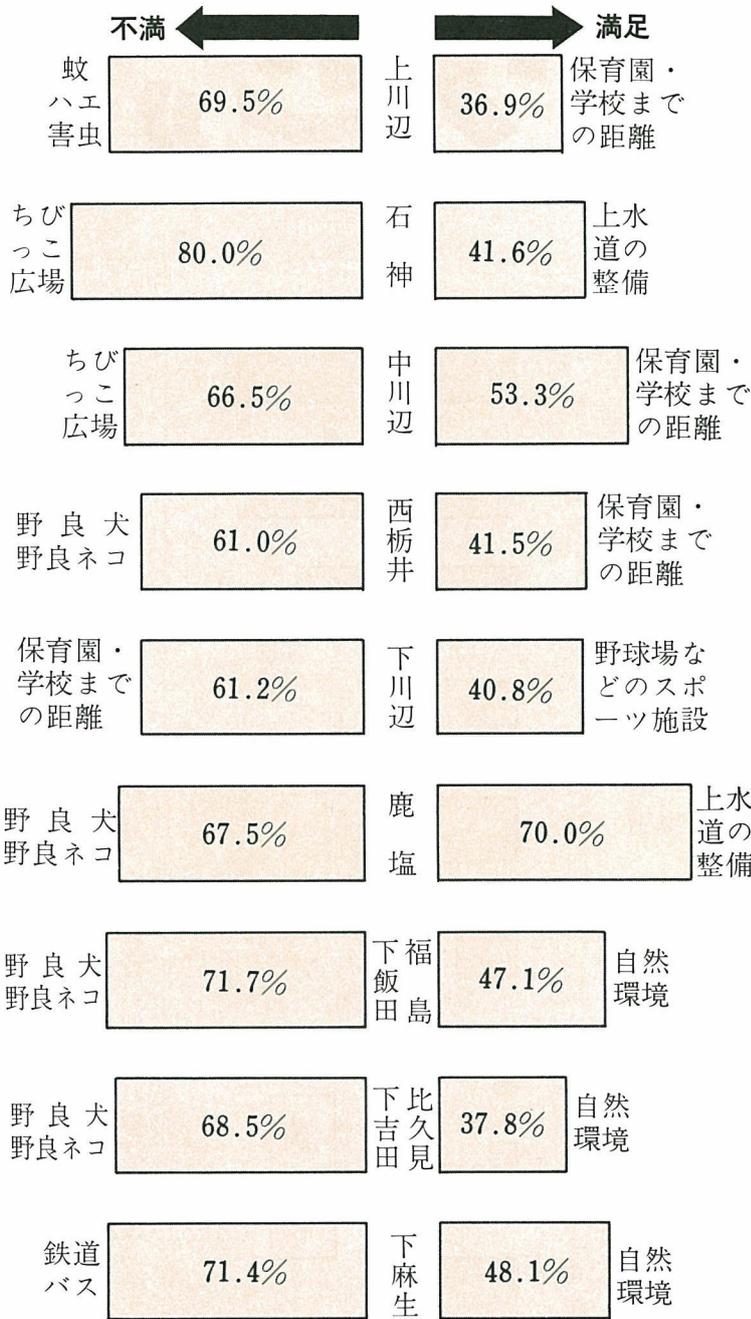
総合

これらの「地域の住みよさ」の調査結果からみた大きな特徴は、二十一～三十代の若年層は不満がき

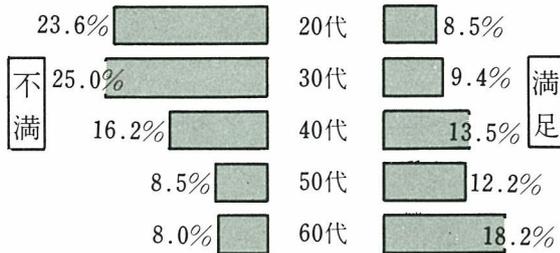
わめて高く、関心も低いということです。とくに三十代では、こどもや日常生活に関係のある事項について、不満が極端に高くなっています。

四十代は満足度、不満度とも比較的高く、地域を住みよくすることに対する関心の強さを示しています。また五十一～六十代の満足度は、若年層の二倍以上に達しています。

満足度・不満度が最も高かった項目(地区別)



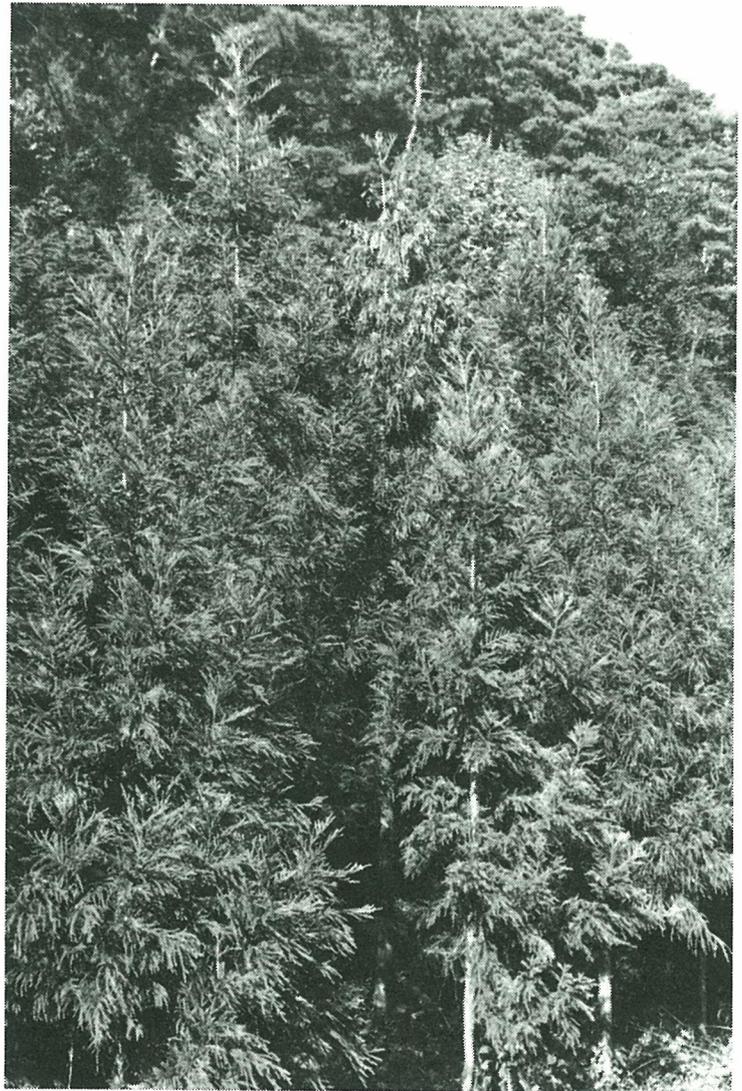
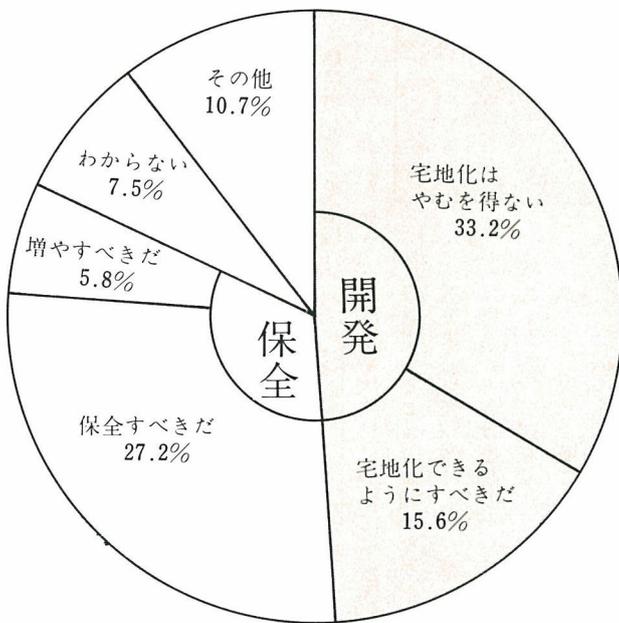
総合的な満足度・不満度 (年代別)



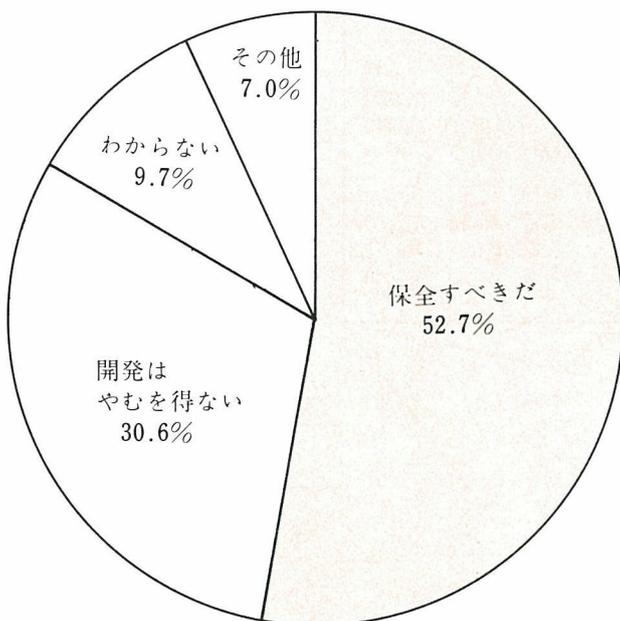
開発が保全 を上まわる

田畑の利用

田畑は開発志向



山林は保全志向



山林は「保全すべき」が過半数

田畑、山林の利用について、田畑は開発、山林は保全の傾向にあります。

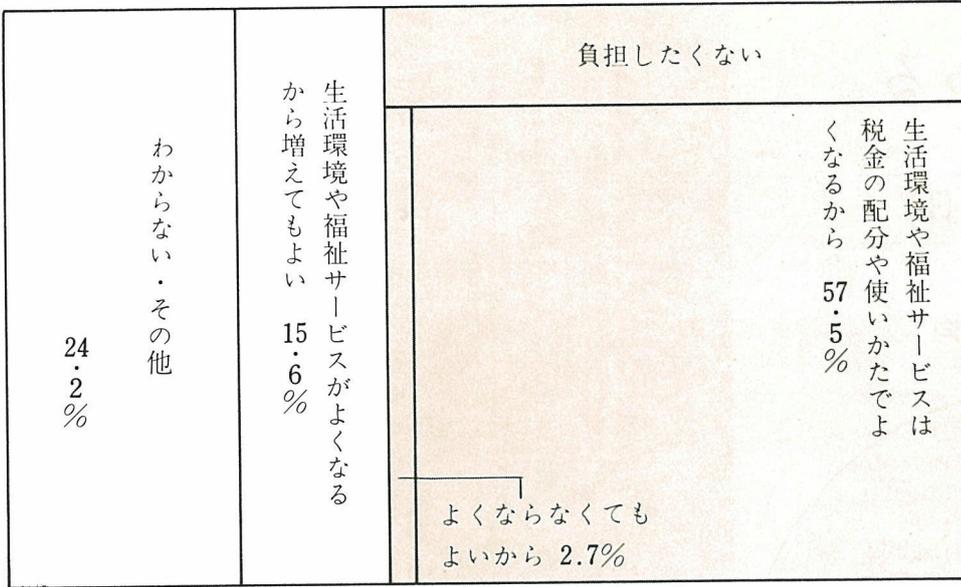
まず田畑については「食糧の供給地であり保全すべきである」(二七・二%)、「将来の食糧問題などを考え増やすべきである」(五・八%)が三三・〇%。これに対して「宅地化されていくのはやむを得ない」(一一・四%)、「住宅地

「緑は生きるために不可欠だから保全すべきだ」と、山林については保全志向がめだつた。上川辺地内で

域の田畑が宅地化されていくのはやむを得ない」(二〇・八%)「自由にかんたんに宅地化できるようにすべきである」(一五・六%)が四八・八%でした。

また山林については「自然保護の立場からみても、緑は生きるために不可欠であるから保全すべきである」が五二・七%で「住宅地やレクリエーション用地などとして開発されるのはやむを得ない」(三〇・六%)という「開発派」を上まわりました。

費用負担に対する考えかた



「増えてもよい」15%

費用負担

過半数が「負担はよい」

費用負担に対する考えかたをた

ずねたところ「生活環境や福祉サービスは、税金の配分や使いかたなど行政の努力しだいでよくなると思うから負担したくない」という回答が五七・五%と過半数を占めました。これに対して「生活環境や福祉サービスがよくなるから

負担が増えてもよい」が一五・六%「よくななくてもよいから負担したくない」が二・七%でした。

「余裕がない」が55%

社会奉仕

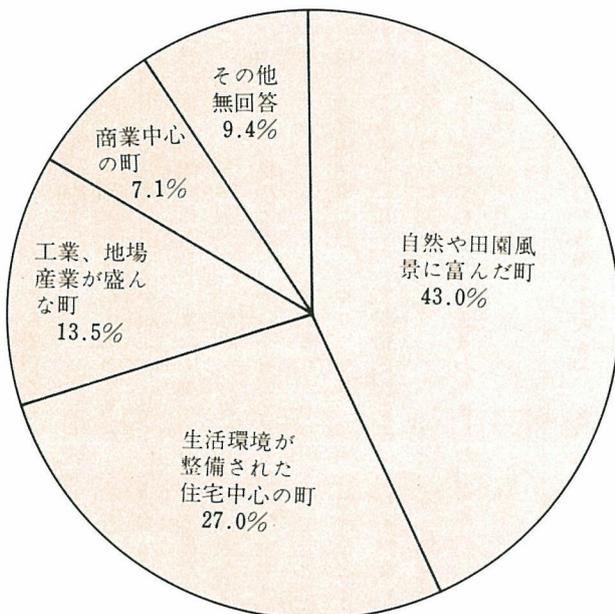
社会奉仕活動については「関心はあるがそこまで余裕がない」が五五・〇%で一番でした。続いて「機会があれば参加したい」(一六・九%)、「現在参加している」(三・二%)の順です。

自然に富んだ町を望む

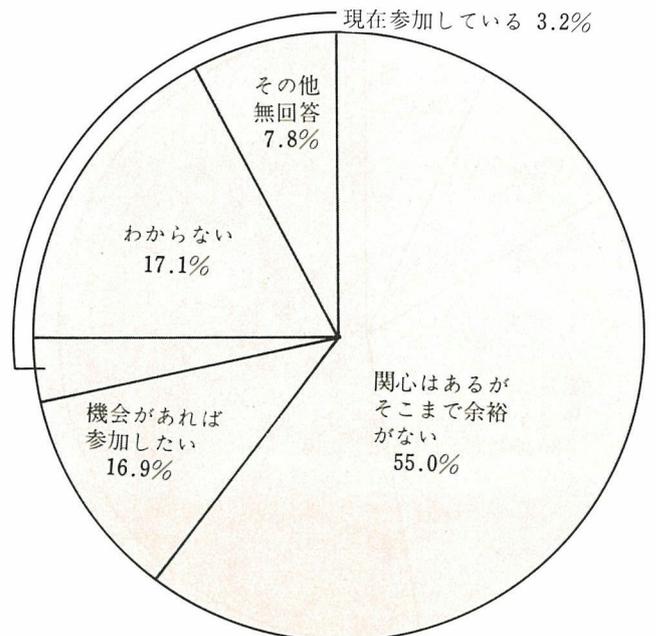
将来の町

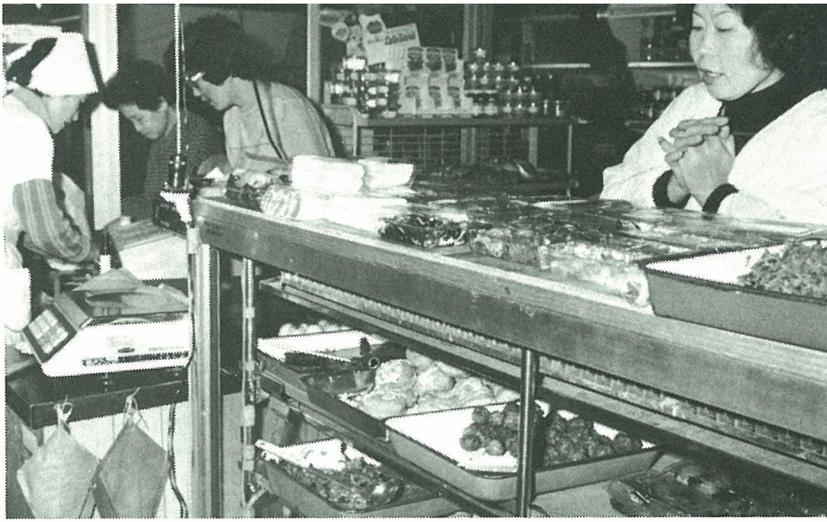
「将来どんな町に発展してほしいと思いますか」という問いに対して一番多かった回答が「自然や田園風景に富んだ町」で四三・〇%でした。以下「生活環境が整備された住宅中心の町」(二七・〇%)、「工業、地場産業が盛んな町」(一三・五%)、「流通機能が整備された商業中心の町」(七・一%)と続いています。環境のよい住宅中心の町志向の傾向にあり、ベッドタウン的要素が強まりつつあるようです。

将来の川辺町は



社会奉仕について

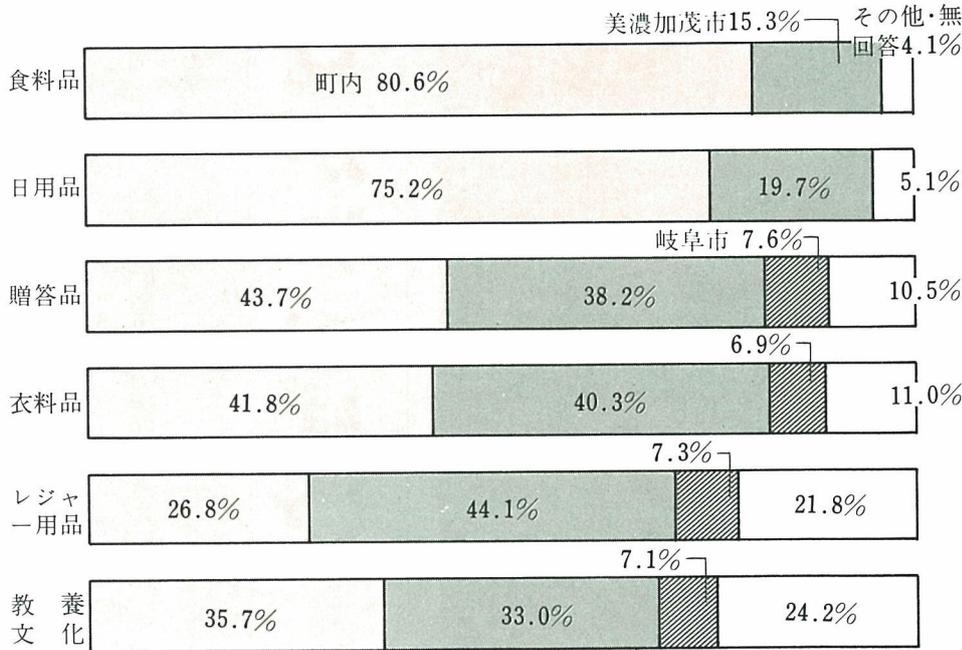




高い町内での 購買率 食料品は80%

食料品はほとんどが町内で買われている。中川辺地内で

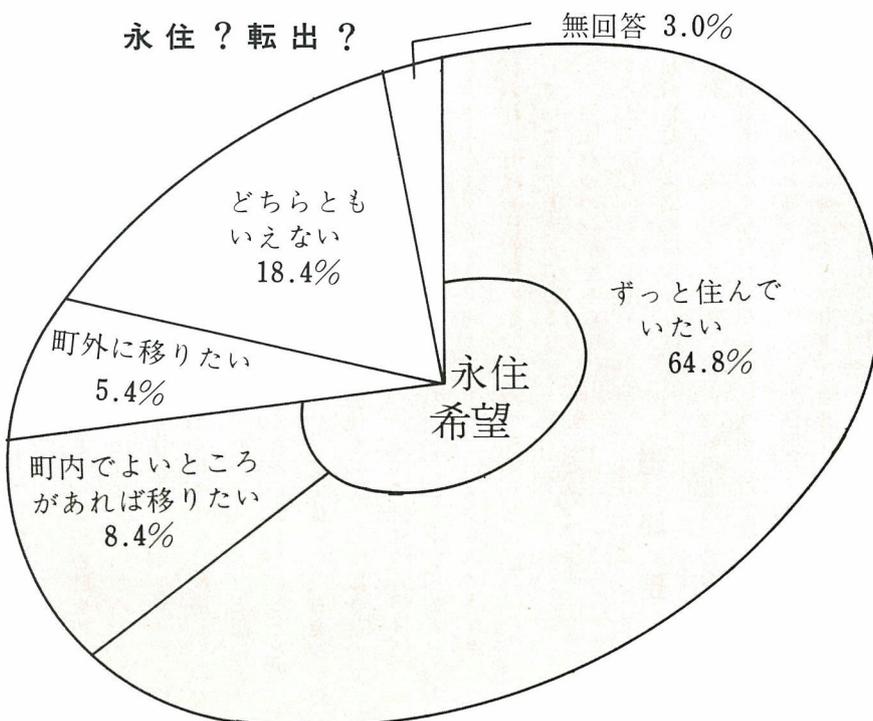
買いものはどこで



食料品は八〇・六％、日用品は七五・二％と、大半が町内で買物をしているという結果が生まれた。贈答品、衣料品、教養・文化に関する買い物についての購買率は、町内と美濃加茂市で二分しています。このうち教養・文化に関する買い物は岐阜市や名古屋へかなりみられます。

の流出がめだちます。レジャー用品については、町内購買率が二六・八％と低く、美濃加茂市に集中しています。二十―三十代の若年層の町内購買率は四〇％以下と低く、美濃加茂市を中心とした都市への流出がかなりみられます。

永住？ 転出？



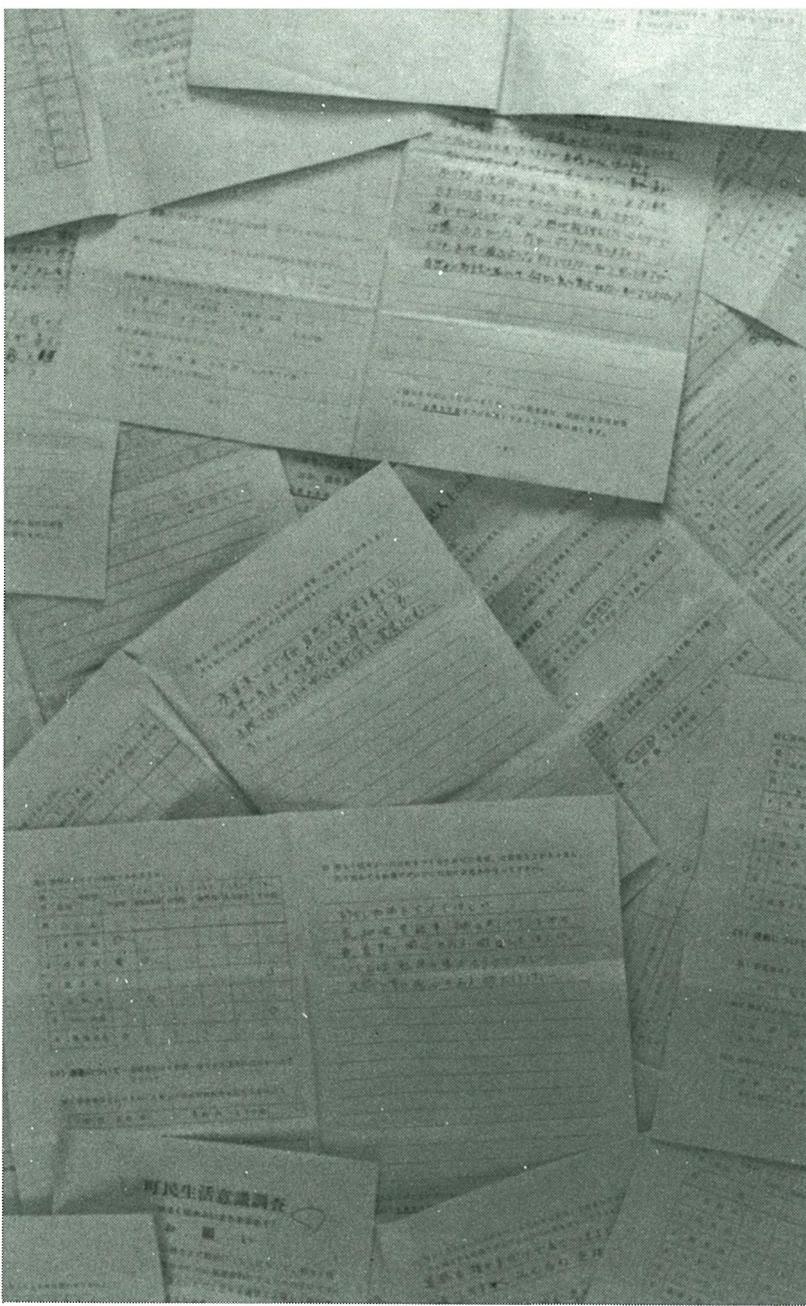
「これから先も町内に住んでいたいと思いますか」という質問に対し「ずっと住んでいたい」(六四・八％)、「町内でよいところがあれば移りたい」(八・四％)をの意見が多く含まれています。

「これら先も町内に住んでいたいと思いますか」という質問に「ずっと住んでいたい」(六四・八％)、「町内でよいところがあれば移りたい」(八・四％)をの意見が多く含まれています。

大半が永住を望む 20代は「どちらとも…」

町民生活意識調査で、調査対象者に行政に対する意見を求めたところ、貴重な意見が多数寄せられました。一番多かったのが「町政全般・住民意識に関する意見で、以下、道路整備、公共下水道・排水、交通安全」と続いています。町職員に対する指摘も少なからずありました。町ではこれらの意見を踏まえて、住みよい町づくりのためによりいっそう努力していきます。また回答でできる意見に対しては、追って広報紙上で順次お答えしていく考えです。おもな意見をここに掲載してみました。

貴重な意見がいっぱい



町民生活意識調査で町民から寄せられたたくさんの方の意見

町の発展に協力を

町政全般

▽町および町民は視野がせまい。他人の目ばかり気にして、おおらかな抱合力のある寛大さがまったくない。もっと伸びる町づくりを町および町民に望む。そして町の発展、運営に協力することを町民に望むし、私もおしまない。

▽ややもすると町（役場）にすべてをぶつける住民が、自主的に「われわれの町はわれわれの手でよくしていこう」と考え実行されるよう、住民意識の改革をあらゆる面で考えてほしい。

▽自分自身の生活を確保すれば、自然と住んでいるところも楽園となる。希望するよりも努力することが第一と思われる。

▽きれいな飛水郷、美しい山々、この自然に恵まれた川辺町。将来は文化施設と自然を調和させた町づくりをお願いしたい。

▽一年に二回ほど町長、町会議員を囲んで一般町民との話しあいの場を。

▽生活環境や福祉サービスがよくなれば当然負担は増えていく。この負担に耐え、それを乗りきって住みよい町、明るい町をつくらねばと思う。また素朴さがなくなるからといって、いつまでも門

を閉ざし、百年の計を誤ることのないようにしたいものである。

▽住みよい町づくりのため環境の均一化を十分に配慮してください。たいへんなことと思います。なかなかむずかしいことと思いますが、足で歩いて左右をながめ、前後を二度、三度振り返って、ちょっと立ち止まり「うーん、うーん」と「どうかな、さてどうするか」というぐあいには落ち着いて考えてみてください。

きめこまかく

道路整備

▽幹線道路の整備には相当費用をつぎこんでいるが、そこを離れた個所は十分でない。道路がなく側溝もないので下水処理（生活用排水）に苦労している。もつときめこまかく目を向けてください。

▽民家がかたまっても道がせまくて車はいれない道路もあるのではないだろうか。そこで私が思うのは、一大事があった場合（火事とか急病人）はどうなるのかしらと他人ごとながら気になるります。

▽道路を増やすだけでなく、いままでの道路を通りやすく、みんなの気持ちになしてほしい。

はややく整備をして

下水・排水

▽木曾川右岸流域下水道の早期完成と町の下水道の完備を切望します。

▽私の家では水洗便所に改造したいというのが永年の念願ですが、汚水処理までを考えると個人負担があまりに大きすぎます。また町内では、少し雨量が多いと側溝はたちまちあふれてしまうといった問題もあります。どうか健康的で快適な生活ができるよう下水道の整備を一日もはやく実現してくださるようお願いいたします。

▽下水道が完備していないため、トイレの水洗化ができずこままっている。明るく住みよい町をめざすなら、表より裏、日なたよりも日影、上水よりも下水の整備に行政の重点をおいてほしいと思う。

標識をつけて

交通安全

▽道はたいへんよくなったが、標識、鏡が少ないところあり。事故が発生してからはおそい。早急に設置すべきです。

▽せまい道路に駐車されています。対行車に出あいましたとき、いつもどちらかがバックしなくて

はなりません。なんとかできないものでしょうか。

▽朝夕の登下校時に子どもが二、三例になって歩いているのを見うける。なおいつそう学校の教育をお願いしたい。

ごみ収集日多く

公衆衛生

▽現在はごみ収集日が週に一度であるが、夏季はとくに腐敗しやすいので六〜九月だけでもよいから週二度くらいにしてほしい。

▽ごみの袋が弱くて底が抜けたりしてたいへんこまったことがあります。もつとしっかりした材質にかえてほしいと思います。

▽山、川に恵まれている川辺町ですから、山、川、道路に飲みものあきかんをむやみに捨てないよう道徳を守ってほしいと思えます。

▽犬、ネコがふんをしたり、ごみを荒らされたりで迷惑しています。いかにいえずこまっています。なんとかならないものではないでしょうか。

いこいの場を

公園・広場

▽保育園児などが遊べる公園な

ど近くにあるとよい。この前、園児が滝つばに落ちて亡くなりましたが、危ない場所の対策を考えてください。

▽飛騨川両岸に公園など設置し、いこいの場を計画的につくる。

▽山楯周辺の自然をもつと有効に利用し、八百津町にある「いこいの森」や関市の「百年公園」といった公園にしてもらいたい。そして鬼飛山と大谷一帯にも遊歩道を設け、雄鳥川両岸の桜並木を復活するなど、一大自然公園化がはかれるものと信じて疑いません。

公民館の建設

公共施設

▽本町において公民館は名ばかりのもので、最低小学校区別ごとくらいにスポーツのできる公民館が必要だと思う。

▽中学校、町舎、公民館ずいぶん古いです。新設できるといいなあと思つています。加茂郡の中心地です。もつとすばらしくなつてもいいなと思います。

▽現在の中央公民館はあまりにみすばらしい。いま発展しようとして市町村は、どこでもひとつやふたつりっぱな体育館がある。また総合運動場、町民図書館など数えあげるときりがありませんが、一歩も二歩もおくれていると思う。

▽文化活動を広くすすめるため

に、かなり大規模な公民館(相当な駐車場を含めて)を町の中心部に建設するようにしてほしい。

▽図書館を中心とする文化センターがあるとうい。

こどもが基本

保育・教育

▽園児を町のバスで送迎して。▽乳幼児学級などこどものしつけ、教育に関心のある町にしてほしい。いろんな勉強の場を設けてほしい。

▽われわれ三十代の者が、自分たちのこども時代といまのこどもたちをくらべてみると、教育のすべてがまちがっているとは思いませんが、生きるために必要なバイタリティーとか情熱とか、人間としての味を持つことへの努力が欠けているのではないかと心配な気がします。一番たいせつなことは、次代を生きることもちあへのおとなの期待と情熱であたたい教育を施すことだと思つています。

すべての設計は、こどもたちを考へのもととしていただくようお願いいたします。

▽青年の教養の身につくこと、たとえば茶道など町でやっていただけたらと思う。

▽こどもの通学路の途中にいかかわしい映画のポスターがはつてあるのは考えものです。

地場産業盛んに

商業・工業

▽住みよい町だと思つていますが、欲をいえばもつと商工業が発展すれば、若い人たちも町外へ働きにくいことが少なくなると思いますが、多少の公害も出るかもしれませんが、商工業の発展を希望します。

▽地場産業を盛んにし、若者の町内定着率(職場、住宅ともに)を増大させることが急務。

料金が高すぎる

上水道

▽上水道の金額の高いこと、びっくりします。雨がふらないと井戸水がまったく少なくなるものから、上水道料金もう少しなるとかならないかと思つています。

▽水道のひけたのをたいへん喜んで感謝しています。

▽水道料金があまりにも高いので十立方以上使いたいと思わな

い。

▽上水道が完備し、水の心配がないのはありがたいですが、料金が高く家計を圧迫します。

▽川辺町は他の町村にくらべてずいぶんとおくれているように思われます。上水道がいまごろひかれたことも驚きました。

文化祭

カメラでパチリ

文化祭が十一月三、四の両日、中部中体育館など四会場で開催されました。ミニ健康展、芸能発表大会、文化講演会など盛りだくさんの行事が催され、多数の人出でにぎわいました。



茶会場では福寿大学生らが訪れた人たちにお茶をサービス＝中部中で



琴の優雅な音色に鑑賞者はウットリ＝中部中体育館で



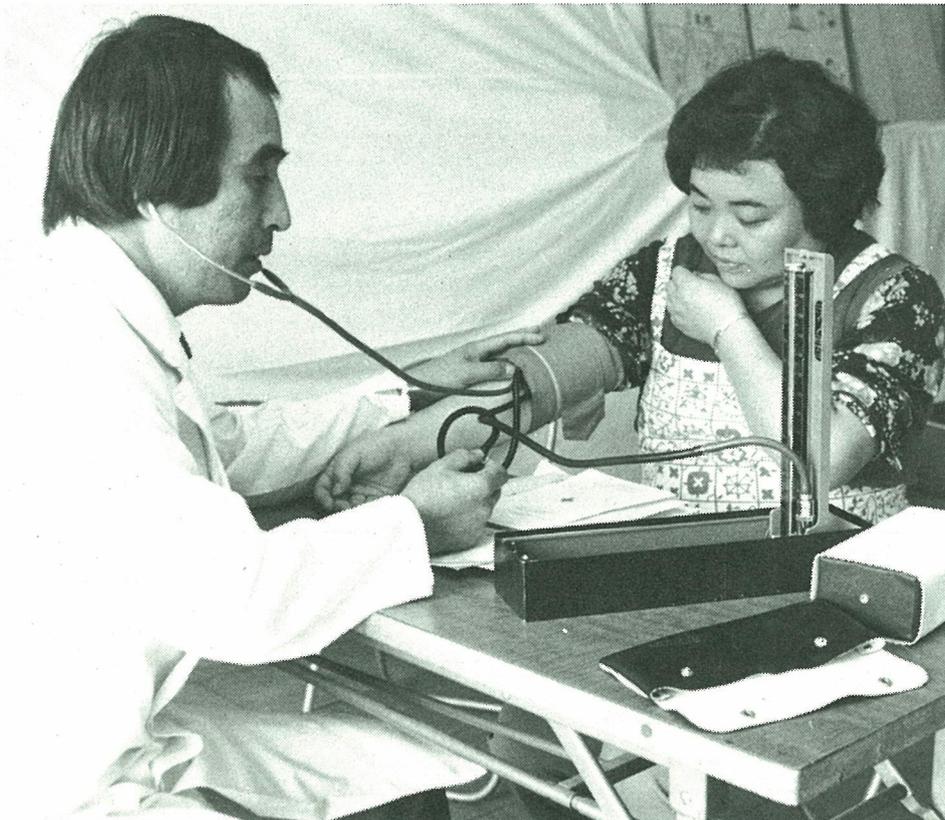
「りっぱなもんだ」——愛好者でにぎわった盆栽展＝第二艇庫会議室で



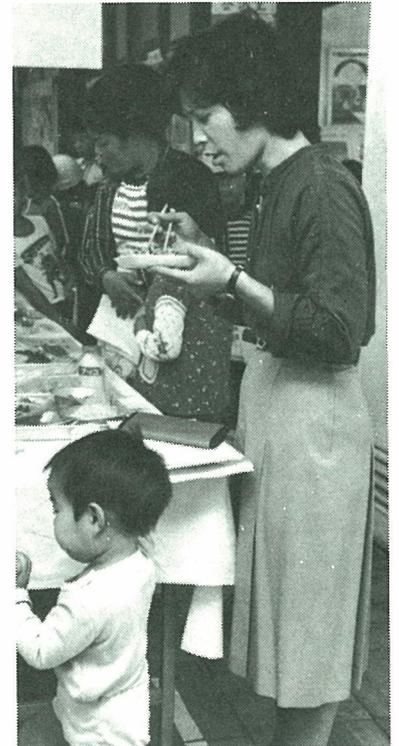
白井文吾中日新聞社編集局次長が「取材にみる世相うら話」と題して講演＝中部中体育館で



婦人会のチャリティーバザーは超満員の盛況ぶり。この日の売上金47,570円は歳末助けあい基金へ寄付＝中部中で



ことしの文化祭では「ミニ健康展」も開催。血圧測定や献血などを実施＝川辺小で



「あら、おいしい」——給食センター手づくりの料理を試食する人たち＝川辺小で

北小学校が完成

2学期から授業を開始

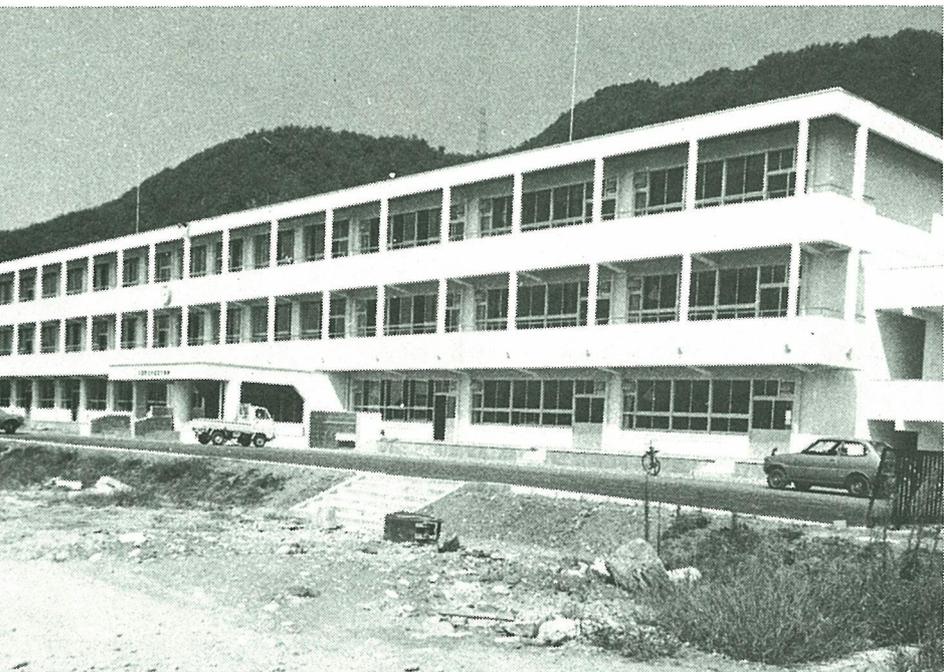
十年來の懸案だった統合北小学校の校舎が完成、二学期から開校しました。鉄筋コンクリート三階建てで延べ面積は約二千八百五十平方メートル。工費約三億千七百万円をかけました。一万三百平方メートルの学校では最も広いグラウンドを備えています。

教育放送を利用した学習ができるほか、放送室と結んで各教室に校内放送も可能です。放送室は機械室とスタジオに区切られ、スタジオにはテレビカメラ、照明機材など最新の視聴覚機器が完備しています。

プールも完成し、九月にプールの開きを行いました。同校のプールは県下でもめずらしいステンレス製。水もれがなくじょうぶで、掃除が楽という利点があります。

高学年用は長さ二十五メートル、幅十メートルの八コース、水深は一番深い

54年も、そろそろ終わりを告げようとしています。教育施設の整備を最重点にすすめてきた町政も、北小学校の開校、同校と上米田小学校の屋内運動場建設にかかるなど、着々とその成果をあげています。この1年のおもなできごとを、広報紙のなかから拾ってみました。



完成し、2学期から授業をはじめた北小学校

ところで一・二層です。また低学年用は長さ十メートル、幅六メートル、水深は一番深いところが六十センチです。工事費四千五百二十万円をかけました。

11としはこんなことが……

54年をふり返って

おもなできごと

- 〈1月〉
 - ・町消防団出初式
 - ・成人式。百四十一人が新成人に
 - ・町いちご生産組合と酪農組合のイチゴハウス団地、たい肥製造施設が完成
- 〈3月〉
 - ・市町村母子保健推進員研修会で安田ヒサ子さん、鹿塩さんが体験発表
- 〈4月〉
 - ・水道料、給食費を値上げ
 - ・町消防団入退団式。団長に平岩義二さん、中川辺
 - ・町VYSが他町のVYS、ジュニア・リーダーズ・クラブと交歓会開催
- 〈5月〉
 - ・中部中ボート部が琵琶湖で開かれた朝日レガッタに遠征
 - ・加茂郡市環境緑化推進大会を山楠公園で開催
 - ・町教育委員会が写真集「川辺町の文化財・石造物編」を発行
- ・第5回町長杯争奪野球大会で加茂川辺クラブが初優勝
- 〈6月〉
 - ・商工会青年部が飛驒川一帯を清掃奉仕
- 〈7月〉

農業振興にひと役 イチゴハウスができる

町いちご生産組合と酪農組合が建設していたイチゴハウス団地とたい肥製造施設が完成、一月に商工会館で竣工式が行われ、土台となったのは五十二年度からはじまった地域農政特別対策事業です。建設に先立ち、農家の有志がいちご生産第一、第二組合と酪農組合を昨年五月に設立、中川辺地内に建設。同型パイプハウス六連棟（面積約千八百七十九平方メートル）と五連棟（同約千四百五十八平方メートル）からなり、半自動かん水施設、全自動変温装置つき温風暖房機などを備えています。

酪農組合が下吉田地内に建設したたい肥製造施設は、木造一棟面積約八十平方メートルで、四立方メートルの貯尿を備えています。事業費百八十八万一千円をあてました。



同年七月から建設にかかりました。いちご生産第一組合のイチゴハウス団地は比久見地内にあり、鉄骨補強型パイプハウス十連棟で、面積は約四千六十七平方メートル。自動かん水施設、頭上かん水施設などを備えています。事業費は二百二十万円で、第二組合は千七百四十八万円で

水道料金を値あげ

トンあたり百七十円に上水道料金が、トあたり百五十円から百七十円に値あげされ、四月分から適用になりました。値あげの原因は、町が県から買う水の値段が、トあたり四十七円から

六十八円に引きあげられたためです。これにともなう町では、県から買う水の値段に、施設に要する費用の借入金金の支払利息、維持管理費、減価償却費を加えてトあたりの水価を試算。その結果、五百五十四円四十二銭になりました。

町花サツキを植樹

山楠公園で環境緑化大会

町と国土緑化県推進委員会加茂支部は五月、「小さな手、植えて広げる大きな未来」をあいことばに、第七回加茂郡市環境緑化推進大会を山楠公園で開きました。

同大会は緑を生かし、豊かな生活基盤づくりをすすめるため、美濃加茂市と郡内七町村が毎年持ちまわりで開いている行事。式典には各市町村長、中部中生徒ら約三百人が参加しました。

賞者などの表彰のあと▽森林資源の充実をはかり、次代をなう人のために豊かな森林の造成にとめる▽環境緑化を推進し、自然愛護思想の普及につとめる▽「木の国運動」の積極的な推進を期す――の三項目を決議しました。

式典のあと、出席者全員が公園内に町花サツキのほかツツジ、桜、モミジの苗木三百本を記念植樹しました。



私たちも緑化にひと役——環境緑化推進大会でサツキの苗を植える中部中生徒ら＝山楠公園で

これをそのまま水道料金として利用者から徴収するのはむずかしいため▽利用者が負担する水道料金はトあたり百七十円（基本料金はトまで千七百円）▽残り三百八十四円四十二銭は町で負担——ということになりました。

町が上水道事業をはじめたのは四十七年度から。施設は県営木曾川右岸用水の完成にあわせて、総事業費約十二億三千万円で建設されました。西柘井の山楠地内には貯水能力二千トの配水場があります。九月末の給水家庭は千九百七十七戸、給水人口は八千二百六十三人で、普及率は約八〇%です。

- ・全日本女子選手権競漕大会、中部選手権競漕大会を川辺漕艇場で開催
- ・川辺おどりを開催

（8月）

- ・下麻生地内に交通指導所を開設
- ・町議選を執行

- ・北小開校式
- ・自治会対抗野球大会で下麻生下が優勝
- ・町体協ポルト部がポルト教室を開催

（9月）

- ・北小プール開き
- ・中日旗争奪野球大会で加茂クラブが二連勝

- ・北小に中西鉞郎さん、上川辺に現金百五十万円、武市龍男さん、同にグラントピアノを寄付
- ・町消防操法大会で第二分団二部Aが優勝

（10月）

- ・衆院選を執行
- ・比久見で町史編さん室が古代住居跡を確認

- ・交通安全祈願祭
- ・ひとりぐらしのお年寄りが懇親会
- ・町民運動会

（11月）

- ・町文化祭を開催
- ・米国から二女性が農業事情視察に来町

昭和54年12月10日発行

写真でみる



中川辺の本町通りで盛大に「川辺おどり」を開催。落書き大会やカラオケ大会でにぎわいました



快晴の空の下で町民運動会を開催。とんだりはねたりの楽しい一日でした



町VYSが他町のVYSやジュニア・リーダーズ・クラブ員らと交歓会を行いました





商工会青年部が「飛驒川クリーン作戦」を展開、町の美化にひと役買いました



町史編さん室が比久見で古代住居跡を確認、多数の石器や土器を採集しました

この一年



中中部ボート部が朝日レガッタに出場、健闘しました

シイタケ栽培教えて

米国から2女性 農業の勉強に来町



横田俊光さんからシイタケ栽培の指導をうけるキャロルさん(右)とクリスティーナさん=鹿塩の横田さん方

アメリカ4Hクラブの女性二人が十一月十四日に来町し、県国際農村青年連盟会員の横田俊光さん鹿塩地方に滞在して、シイタケ栽培を勉強しました。

この二人はニューハンブシャー州ジュニアリーダーのキャロル・

A・ジョージさん(三三)とペンシルベニア州4Hリーダー養成学校顧問のクリスティーナ・アープさん(三三)。わが国の農業や農村事情を知ってもらおうと、社団法人全国農村青少年教育振興会が招いたものです。六月下旬に来日、神奈川県、

山形、青森などをまわって農業の研修をしてきました。キャロルさんは両親と兄弟、妹の六人家族。クリスティーナさんは両親と弟、妹の五人家族で、家はホルスタイン九十頭と採卵鶏五万羽を飼っています。また四十二

の農地ではトウモロコシ、小麦などをつくっています。横田さん方には十一月十六日まで滞在し、約七百平方メートルのシイタケハウスで、菌の植えつけ、栽培、収穫などひと通りの勉強をしました。クリスティーナさんは、故郷の農場ではトラクターを乗りまわしている女傑。シイタケハウスでは片手で原木をポイポイほうり投げ力持ちぶりを発揮し、横田さん

「展示ほ」を視察

農業振興協議会 会婦人部員ら

町農業振興協議会婦人部(佐伯陽子部長)はこのほど、米を利用した料理の勉強会と町内の「展示ほ」現地視察を行いました。同婦人部は「農業発展に女性の力を」と、ことし六月に誕生した組織。部員は現在約五十人です。

この日は約二十五人の部員が参加、料理勉強会は北小学校の家庭科調理室を利用して行われました。近年だぶつき気味の米の有効利用をと、加茂農業改良普及所の長屋弘美生活改善普及員の指導で、米コロッケ、すし、米の粉クッキーなどをつくり、試食しました。

このあと展示ほの現地視察に出かけました。この展示ほは、水田利用再編対策の一環として、転作適性品種を見つけるための「標本

をびっくりさせました。しかし仕事が終われば、奥さんの喜子さんの家事を手伝うなど、女らしい一面も。

二人はともに、日本とアメリカの家庭生活や習慣のちがいなどに強い関心を示し、その方面の勉強にも意欲をみせていました。町での研修を終えたあと揖斐郡揖斐川町をまわり、十二月九日に帰国しました。

畑的な役割を持っており、町内には現在七か所あります。

当日はこれらのうちからニンジン(所在は西柄井)サトイモ(同下川辺)大豆栽培(同福島)の三か所の展示ほを視察しました。

ニンジン展示ほは九百平方メートルの広さで、秋冬ニンジンが栽培されています。ここでは発芽率の向上、除草剤の効果、商品化率の向上の三点を調査しています。千平方メートルのサトイモ展示ほでは、肥料の増施による農家の増収を研究中です。また大豆栽培展示ほは千三百平方メートルあり、適品種の選定、適正な施肥量と栽植密度、除草剤の効果、害虫防除の効果の四点をおもに調べています。

転作が、当面する身近な課題となつている時期でもあり、視察した婦人部員らの関心も高く、これらの展示ほを熱心に見てまわっていました。

悩むべしおむねも

加茂福祉事務所に新相談室

加茂福祉事務所では、生活にこまっているかたなど、いろいろな悩みを持つている人たちの相談相手となり、必要な援護措置などを行っております。

このほど可茂総合庁舎が新築されたのにもない同福祉事務所も庁舎内に移転、新しい相談室もできました。そこで次の相談については、とくに日を決めて、それぞれの問題について専門的立場から

相談に応じ、指導・助言を行いますので気軽に相談ください。

相談は電話でも手紙でもよろしいが、お出かけのときは業務の関係で不在の場合もありますので、前もって連絡をお願いします。相談は無料で秘密はかたく守ります。

◇相談場所 下505美濃加茂市古井町下古井字大脇二六一〇一、可茂総合庁舎内加茂福祉事務所(電05742-5-3111)

【児童相談】
◇日時 毎週火、金曜日、午前10時—午後2時半
◇相談内容 満十八歳までの子どもに関するすべての問題

【母子相談】
◇日時 毎週月、火曜日、午前10時—午後2時半

◇相談内容 母子家庭に対する各種援護制度の利用手続きなど
【老人相談】
◇日時 毎週月、金曜日、午前10時—午後2時半

◇相談内容 家族関係、施設入所、年金などお年寄りに関する問題



こむねの田子
保健推進員

妊婦学級にす すんで参加を

山田貞子(五〇) 下吉田



町に母子保健推進員が誕生してから一年八か月がすぎました。こ

の間、わたしにはなにひとつとして充実した活動ができず、もうしわけなく思っております。役場か

ら依頼される乳幼児検診の通知を配布し、検診のお手伝いをするのが精いっぱいでした。

私の担当地区は、若いおかあさんや妊婦さんが多いへん少ないところですが、幸いにもみなさんが健康に生まれ、じょうぶな子どもさん

を自然のなかで伸び伸びと育てていらつしやる姿がなによりうれしく、喜ばしいことと思います。次代になうかけがえのないこども

でも、じょうぶな赤ちゃんは健康なおかあさんからと、町の保健婦さん、助産婦さんが非常に力を入れて熱心に活動していらつしやいます。妊娠中の健康管理のために妊婦学級には、自分からすすんで

ひとりでも多く出席して指導をうけてくださるよう、おすすめいたします。

今日の日本は経済大国となり、豊富な物資に囲まれ、限らない欲望も満たされるようになりました。しかしながら、家庭のなかで母親の限らないぬくもりをうけて健康ですくすくと育つことに勝る幸せはないでしょう。

今後、私たち推進員も一丸となって、研修会で勉強したり、保健婦さんや助産婦さんのご指導をいただいで、微力ではございますがお役に立てば幸いです。おかあさんがたも気軽に話しかけてください。

保健所など移転

可茂総合庁舎の新設にともない

美濃加茂市古井町下古井で建設をすすめていた可茂総合庁舎がこのほど完成しました。それにともない、これまで各所に散らばっていた県の各出先機関が新庁舎に移転、十二月十七日からいっせいに業務をはじめます。今後各機関にご用のあるかたは、新庁舎へお出かけください(日付は移転日)

【12月13日】中濃家畜保健衛生所、加茂土木事務所、中濃建築事務所【同14日】加茂保健所、可茂土地改良事業所【同15日】加茂県事務所、同福祉事務所、同農業改良普及所、同山林事業所、中濃病虫害防除所、可茂蚕業指導所、美濃加茂教育事務所
代表電話番号は05742(5)3111です。



このほど完成した可茂総合庁舎 = 美濃加茂市古井町で

税ミニ知識

貯蓄と税金

私たちは住宅の購入資金や病气などによる思いがけない出費、また老後の安定などに備えて、預金をしたり公社債を買ったりして貯蓄をします。預貯金や公社債の利子は、利子所得として所得税がかかります。しかし非課税貯蓄申告書の提出など必要な手続きをとると、税金がかからなくなる制度があります。

預貯金の利子などには、ひとり元金三百万円まで税金がかからない。「少額貯蓄非課税制度」があります。また国債などの利子には、ひとり元金三百万円まで税金がかからない。「少額公債非課税制度」があります。さらに勤労者財形貯蓄の利子には、ひとり元金五百万円まで税金がかからない制度もあります。また郵便貯金には、原則として税金はかかりません。

非課税制度の特典を最大限に利用しますと、元金千四百五十万円までは税金がかからないこととなります。

中部中の4人が入賞

中学生俳句大会で古田さんら



加納教諭の指導で俳句づくりに励む左から古田孔美さん、長谷川由恵さん、平岡富美子さん、佐伯きみよさん＝中部中で

中部中生徒のつくった俳句が、このほど東京都の炎天寺で行われた「第十八回一茶まつり全国中学生俳句大会」で入賞しました。

入賞したのは、同中文芸部、同クラブに所属している長谷川由恵さん（一年）古田孔美さん（二年）平岡富美子さん（三年）佐伯きみよさん（同）の作品。放課後や授業中に加納幸児教諭が指導していました。

入賞作品は次の通り。

〔秀逸〕

暗やみへほたる輝きつつ消える
古田 孔美

〔入選〕

秋の陽をうけてリレーの練習す
長谷川由恵

青い海ヨットの作る白い波
古田 孔美

川霧や静かに動き山包む
平岡富美子

赤々と西日廊下の窓にいる
佐伯きみよ

はなしのひろば

みなさんの参加をお待ちしています。連絡は役場企画室広報係（電251111代）へ。



さへきこうじ（六歳）＝上川辺

（第二保育園）

わたしも筆

私が生まれたいなかは、土岐市の片すみ、柿野温泉で有名な。といっても知らないかたが多いと思いますが、愛知県境でもあり、山のなかでとても静かな農村です。

表へ一歩出ると広い庭とか、私たちが小さいころは「かど」があり、あたりは田や畑で、はるか遠くには三国山を見ることができます。三国山は、土岐市のなかでも一番高い山です。どこでも自由に飛びまわって遊べる、とても住みよい環境のもとに育ちました。私のいなかは、旧歴で四月三日のひなまつりに、おひな様に供

ふるさと

佐伯八重子（39歳）＝下麻生

とったものでした。田のどろをはかせ、桃の節句におみそ汁にてお供えするわけですが、とてもおいしくて、母がつくってくれたものを喜んでいただいたのを、いまでも覚えていています。

五月ごろになりますと、わらびとり、これも思いのひとつ。おべんとうを持っておばあちゃんや、よそのおばさんたちと遠くの山へつれだつていきました。道中が長いために、いろいろむかしの話をしてくれて楽しませてもらいました。勉強どうのこうのという話はなく、おもしろい話を次から次へとしてくれました。

頭のできこそよくなかったが、ほかの面で、いなかしか味わえないいろんなことで恵まれていたと思います。自分のこともと比較してみますと、いまの子は物質的には恵まれていても、自然、われわれが子どものころ味わったことなど味わうことができないので、かわいそうな気がします。

いつでもふるさとはいいものです。ね。ふるさとをたいせつにしたいと思います。

* まちかど

総合

県消防表彰 県消防大会が11月1日、中津川市文化会館で開かれ、次のみなさんが表彰されました。(敬称略)

①佐伯典子(下麻生)▽家庭婦人
③渡辺かよ子(同)▽三十歳以上
③小田豊美(同)

鹿塩

【県知事表彰】▽功労章 平岩求(中川辺)【県消防協会長表彰】▽功績章 村瀬優(下麻生)▽勤労章(15年以上) 村山恵(上川辺)

第5回郡卓球大会 11月11日に富加町の双葉中体育館で。町内選



紅谷由貴ちゃん(9か月)=中川辺(好美さん・照美さん長女)

手の成績は次の通り。(敬称略)

▽混合団体①川辺町▽一般女子

鹿塩婦人会に知事感謝状 国民年金法施行20周年県大会が11月7日、岐阜市の岐阜産業会館で開かれ、国民年金に功労のあった鹿塩婦人会が知事感謝状をうけました。

下麻生

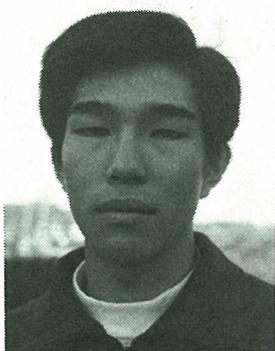
牧田さんに食品衛生表彰 11月1日に東京都文京区の椿山荘で行われた食品衛生関係事業表彰式で、下麻生の牧田信夫さんが食品衛生功労者として日本食品衛生協会会長表彰をうけました。

小学校

陸上記録会 町内小学校の陸上記録会が10月29日、川辺小校庭で開かれました。各種目の一位は次の通り。(敬称略)

【五年男子】▽五十メートル 名波厚史(北小) 9秒6▽百メートル 佐伯拓哉(同) 16秒4▽八百メートル 大竹淳恵(川辺小) 2分55秒2▽走り幅とび 桜井章雅(同) 3メートル64センチ▽走り高とび 松宮照光(同)

こんにちは



加藤栄一くん

加茂高に通っています。現在二年生。ことし四月から町VYSの会長として、こども会の指導にはりきっています。高校生のみなさん、あなたもぜひVYSに加入してください。(中川辺・16歳)

中学校

【六年男子】▽五十メートル 佐伯浩二(北小) 8秒9▽百メートル 林尚登(同) 14秒0▽大会タイ▽八百メートル 佐伯雅彦(上米田小) 2分43秒6▽走り幅とび 服部満(川辺小) 3メートル99センチ▽走り高とび 安田一徳(同) 1メートル27センチ

第6回少年野球郡大会 11月4日に八百津町の丸山総合グラウンドで決勝戦が行われ、中部中が優勝しました。

ジャガイモのスープ

スープにもいろいろありますが、今月はジャガイモを主体にしたスープです。このスープには鳥肉のから揚げ、生野菜サラダの献立がおすすめです。

寒い夜、家族の健康管理と愛情のきずなを深めていくのはおかあさんの役目です。暖かい手づくり料理をどうぞ。

料理の



【材料(四人分)】ジャガイモ 二百四十グラム、ネギ二十グラム、タマネギ八十グラム、バター十二グラム、小麦粉四グラム、スープ(がら一羽分) 四百cc、生クリーム二十四グラム、パセリみじん切り少々、塩、コショウ

【つくりかた】①がらでスープをとっておきます②ジャガイモ、タマネギは二つに割って、うす切りにし、ネギは小口切りにします③なべにバターを入れ、ネギとタマネギを色づかないようにいため、小麦粉をふり入れてさつといため④ジャガイモとスープを加えます⑤塩、コショウで味つけ、牛乳、生クリームを加えます⑥パセリのみじん切りを散らします。

アソアソおじさん

園部冬彦



カササの目

第二保育園の園児たちが育てていたアサガオとヒマワリが、寒さもきびしくなった十一月中旬に狂い咲きし、保母さんや園児たちを驚かせました。この花は、同保育園のたんぼ組の園児たちがことしの春に種をまいたもので、夏にはきれいな花を咲かせました。みんなでたいせつに育てたことに対する季節はずれの「サービス」に、園児たちはびっくりしたり喜んだり。



冬になると「かぜひきさん」が増えます。かぜに頭痛はつきもの、頭痛が痛いときは、まず熱をはかりましょう。

▽こどもが「頭痛い」というときは、たいてい熱があります。静かに寝かせて体温をはかりましょう。頭痛薬などをやたらに飲ませないことです。

▽検温と同時に、ほかの症状も観察することがたいせつです。こどもの頭痛で最も多いのは、ヘントウセン炎とか、一般にかぜといわれるウイルス性の病気で、しかし、ハシカやショウコウ熱などのこともありますので、全身をくまなく観察してください。

▽鼻水やせき、くしゃみなどをともなう単



かぜのときには休養第一

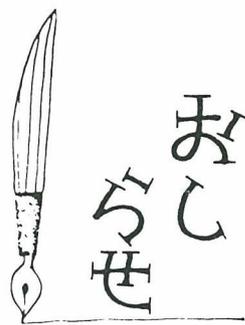
純なかぜの場合は、休養が第一。十分な栄養と睡眠でたいいはなおります。それでもなお頭痛や熱が続くときは、医師の診断をおおぎましょう。

また急に高熱が出たり、ひきつけをおこしたり、発シんやはき気、激しい腹痛がともなう場合は、はやく医師にみてもらいましょう。

▽ゾクゾクするような寒気、悪寒は要注意です。直後に高熱を発することがあります。三八度以上の熱が出たときは、水まぐらなどで冷やしましょう。

また、ぬるま湯でタオルをしぼり、からだをふいてやることも、熱が放散されるので効果があります。





職場

最低賃金を改正

岐阜労働基準局では、県内で働くすべての労働者に適用される「岐阜県最低賃金」を改正しました。この改正により、従業員に支払う賃金は一日二千六百四十九円（一時間三百三十二円）以上としなければなりません。

また、別に決められている「産業別最低賃金」が適用される事業所でも、現在の最低賃金が高い場合には、この「岐阜県最低賃金」が適用されますので事業主のかたは注意してください。くわしいことは岐阜市金竜町五〇五八二―四五―八101へ。

建設雇用改善法

建設労働者の雇用改善、能力開発、福祉増進を目的に「建設雇用改善法」が施行されました。建設事業主のかたは、次のことを必ず実施してください。▽雇用管理責任者を選任し、現

場労働者に周知する。

▽労働者を雇い入れたとき、雇い入れ通知書を交付する。

また労働者の技能向上、福祉の増進をはかるために要する経費については、各種給付金が支給されます。

中小企業倒産防止共済

中小企業倒産防止共済制度は、連鎖倒産を防ぐため、中小企業者があらかじめ掛け金を積み立てて、たがいに助けあう制度です。加入後6か月を経過して、万一取り引き先が倒産し、売掛金などの回収がむずかしくなったとき、共済金の貸し付けがうけられます。

◇特色 ①貸し付けは掛け金総額の十倍以内②無利子、無担保、無保障人③掛け金は、法人の場合は損金、個人の場合は必要経費扱いに
◇加入資格 引き続き1年以上事業を行っている中小企業者
◇掛け金 毎月五千元、一万円、一万五千元、二万円のいずれか

募集

技能士通信制訓練の受講者

雇用促進事業団・岐阜総合高等職業訓練校では、次の通り技能士訓練課程通信制訓練の受講者を募集しています。

集めています。

◇募集訓練科 ▽一級技能士訓練課程Ⅱ機械、仕上げ、板金、配管の各科▽二級同Ⅱ機械、仕上げ、機械製図、検査、時計修理、回転電機組み立て、鋳物、鉄鋼熱処理

木型、板金、製かん、塗装、電気メッキ、家具木工、建具、配管、洋服、横編メリヤス、建築など
◇受講資格 ▽一級技能士訓練課程Ⅱ同校（電0583―82―1393）へお問い合わせください
▽二級同Ⅱ実務経験があればだれでも

◇受講料 ▽一級技能士訓練課程Ⅱ八千元▽二級同Ⅱ六千元
◇その他 ▽受験願書を郵送する場合は書留郵便とすること▽試験

県立多治見高等看護学院生等看護学院生

県立多治見高等看護学院では、次の通り学生を募集しています。

◇募集人員 三十五人
◇修業年限 3年
◇受験資格 高校卒業者（来年度3月卒業見込みを含む）
◇応募手続き 次の書類を添えて同学院へ▽同学院所定の受験願書▽高等学校長の発行する調査書▽高校卒業証明書または卒業見込証明書▽健康診断書

◇入学試験料 千円（県収入証紙）
◇願書受付期間 1月10日まで。直接持参の場合▽平日▽午前9時―午後4時▽土曜日▽午前9時―

11時（日曜、祭日は除く）

◇願書提出先 〒507多治見市前畑町五―一―一五、県立多治見高等看護学院（封筒の表に「願書在中」と朱書）

◇試験日 1月21、22日
◇試験会場 同学院
◇試験内容 ▽第1日（1月21日）▽午前9時―午後3時、国語・数学・理科・英語▽第2日（1月22日）▽午前9時から面接試験

◇合格発表 2月7日、午前8時半に同学院玄関に掲示。合格者には郵便で通知
◇その他 ▽受験願書を郵送する場合は書留郵便とすること▽試験

おめでた おくやみ

（十月中の届け出）

〔出生〕 ▽上から住所、出生児、父親、続柄の順

中川辺 桑畑 亜美 茂久 長女
福島 河村健太郎 和昭 二男

〔結婚〕
八百津町 徳田 広司
▽中川辺 渡辺 紀子

西柄井 堀江 正成
▽美濃加茂市 原 街子

各務原市 吉田 徳昭
▽下麻生 佐原かよみ

石神 平岡 洋治
▽坂祝町 兼松 尚子

福島 長谷川 実
▽八百津町 交告 民子

各務原市 石田 鈴保

多治見市 加藤 篤
▽下飯田 山田佳代子

美濃加茂市 堀江 研二
▽中川辺 栗山みゑ子

新潟県 溝口 正信
▽下麻生 田原 良子

〔死亡〕 ▽上から住所、死亡者、年齢、世帯主の順

上川辺 森 ぶさ 77歳 穂也
西柄井 堀江 茂 74 本人

下川辺 嶺川 和夫 74 本人
▽日下部まさの 97 秋男

福島 安渡 緑 82 本人

※当日は受験票、筆記具、昼食、スリッパを持参

統計

工業統計調査

ことしも12月31日現在で工業統計調査が行われます。年末年始のおいそがしいなかを調査員ががんばりますが、ご協力くださるようお願いいたします。

みなさんにご記入いただいた調査表は、統計以外の目的に使われることは絶対にありませんので、安心してありのままをお書きください。

西柄井 岡本 光暁
▽西柄井 岡本 三枝

町史編さん室だより



—その50—

能古山入会論争考 (18)

川辺六か村の村役人と、関町など三か村の取戻人(とりあい

にん)連名による文書のあて先は、大嶋兵庫となっているが、これはこの地方を領地した旗本六代目大嶋義里のことである。

現在鹿塩地区に伝わっているふるさとの歌に、次のような歌詞が残っている。

嫁入りするとも鹿塩は嫌(いや)じゃ、茄子(ナス)なるなるたかきび実る、毎夜毎夜の汁わか

し。これは宝永年間以降の鹿塩地区住民の、能古山論争への意識をあらわしたものである。

この論争の容易ならぬこと、裁判での費用、江戸出府での滞在費

がむしやらに生きて日々をば撃ぎゆく赤き夕日に明日を託して

くらしの豆知識

ストーブの正しい使いかた

- ①ストーブは、置く場所によって暖房効果が変わってきます。窓側に置いたほうが、冷気を暖めて循環させるので、より効果的です。
②換気に注意しましょう。
③反射板のついたストーブは、反射板のごみやよごれを手まめに取り除いておきましょう。ごみがつくると反射効果が弱まります。
④収納時には掃除をし、不調箇所を修理して、乾いた場所に保管しましょう。

わたしたちの作品

休日の暫しを土に心寄せ 小島みき子
小きき幸を吾は持ちたり 小島みき子
高速の列車の窓に垣間見し 垣下 博子
詩情は杏(あんず)き明石の海原 垣下 博子
◇中学生の川柳(中部中一年一組生徒の作品)
通知票母にあわせる顔がない 桜井 和重
風船がはせて子供が泣きはじめ 遠藤 武
アドバルーン高い所で笑ってる 三ツ石弥生
病院の帰りは服においつき 有馬みどり
腕時計いつ眺めても鬼ごっこ 横田 悦二

泣け泣けと馬鹿にしてたら泣かされた 高木 学
テストにはあてずっぽうのまるもあり 堀井恵理子
赤ちゃんはふわふわしていい気持ち 井戸 香織
部屋の中掃除をしてもすぐ汚れ 山田 由里
けんかして行くあてなしに家を出る 加藤 智
好きな子に彼女ができて大ショック 長谷川喜美子
お客さん来るとわたしのおやつへる 関 朱美子
病院へ着いたらおなか直ってる 加藤はるえ
客来ても知らずに大声出している 高橋 美樹

広報雑記

冬じたくやお正月準備のためにカーテンの新調、あるいは買い換えを考えている家庭も多いことでしょうか。カーテン売り場では、とかく色、がらで目移りしがちですが、まず素材の特徴を頭に入れておくことがたいせつです。

部屋の種類や目的にあわせて素材の見当がついたら、次は色とがら。好みで選びがちですが、部屋全体の調和を考えましょう。日本の家の多くは木を使っていますので、同系色のベージュや茶系、オレンジ色などを選び、濃淡や明暗で変化をつけるようにしますと、落ち着いた感じになります。こうした自然色は心を安らげる効果がありますので、寝室や居間に向くようです。

人口の動き

Table with population statistics: Total population 10,513 (+6), Male 5,206 (+4), Female 5,307 (+2), Households 2,557 (+10), In-migration 34 (+7), Out-migration 35 (+17). Total change = 11.